

東屋夕彼賀川豊考ノ主唱セル鐵死用監ヲ為セバ
本家ハ立折ニ壞滅スヘント致意シタルニ依リ信貴別共
ハ貴下ノ資本階級ノ壞滅ヲ快トスルモノナルヤト及同
タシニ河合ハ多少ノ區激ノ言ナルトツ悟リタルモノカ否
介ノ私見ヲ陳ヘタルニ過ギサレハ之ヲ取消スト對ニ
會社ノ路リニ本件ニ對シ如何ナル人物ノ調停ニ起
シテ斷シテ之ニ應セサル決心ナルヲ以テ御承知ヤリ
彼等ニ止メテ利ニ暫時ニシテ相別レタリ
同志會一派ノ各方面ニ味ノ暗申ヒ躍リ試シ何事カ
策動セント企画シテハ既敷ノ通ナシカ漸次共
許ノ許ヲ現ハシ表リ罷業因ノ及有利ニ解決ヲ為
シメント焦慮シタルモノ如ク引續キ注意中
叙上ノ如ク會社側ハ一切切斷ヲ中止セルモ罷業因側

ハ依然切斷ノキヲ緩メズ專ラ結束維持ニ努メテアリ
目下不徳ノ舉ニ出見模標ナキモ局面ノ伸展ニ俾ヒ
如何ナル行動ニ出ツルヤ予測スル能ハス嚴密警戒中

右及申(通)教候也